

自治会・町内会長各位

港北区老人クラブの活動に関するご理解とご協力について（依頼）

港北区は、高齢者単身世帯及び高齢者のみ世帯の合計は約 3.3 万世帯と市内最多となっており、閉じこもりや地域からの孤立・孤独死等を防ぎ、高齢者が安心して暮らし続けられるよう、地域での支え合いや見守り体制を構築していくことが求められています。

このような状況のなか、老人クラブの活動は、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくりなどを行うことを目的としており、今後の高齢化社会において、重要な役割を担うと考えています。

しかしながら、現在、港北区の老人クラブ加入者数は 5,018 人（82 クラブ）で、60 歳以上の人口に占める加入者の割合は 18 区で最も低くなっており、約 6%に留まっています。

港北区の高齢者が住み慣れた地域で、元気に暮らし続けられるよう、港北区役所では、老人クラブの加入促進を進めています。

各地域において老人クラブ加入に関する相談や、立ち上げの相談などがありましたら、港北区老人クラブ連合会へつないでください。また引き続き、老人クラブ活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。

老人クラブ加入、クラブ立ち上げに関する問い合わせ先

港北区老人クラブ連合会

住所：港北区大豆戸町 1 3 - 1 吉田ビル 3 階

電話番号：5 4 7 - 6 5 0 6

<参考>

1 老人クラブの活動内容

老人クラブは、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、「生活を豊かにする楽しい活動」を行い、その知識や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、「地域を豊かにする社会活動」に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めています。

<地域を豊かにする活動例>

- ・見守り・訪問外出援助（39 団体・延べ 155 回）

高齢者が話し相手や見守りを必要としている高齢者を、同じ世代の仲間を通して支える活動で、身近にいる仲間が必要としていることを支援する活動です。

- ・清掃・美化活動（65 団体・延べ 134 回）

清掃や美化活動を通じて、地域環境の保全や美化緑化など、住みよい環境づくりに参画貢献する活動を実施しています。

- ・登下校の見守り・防犯活動（47 団体・延べ 441 回）

小学生の登下校の時間帯に通学路の安全を見守る活動を行っています。

<裏面有り>

<生活を豊かにする活動例>

・健康づくり・シニア・スポーツ活動

健康学習、クラブ体操、ウォーキング、ペタンク及びゲートボールなどの各種シニアスポーツへの参加を通じて、健康の保持増進を図っています。

・趣味・文化・レクリエーション活動

カラオケ、ダンス、句会及び旅行などの趣味・サークル活動も充実しており、生きがいがづくりにつながっています。また、作品展や発表会など多くの人が気軽に参加できる場を設け、高齢者同士の交流の場を提供しています。

2 補助金の状況

(1) 単位クラブ

老人クラブ活動にかかる経費は会費による自主財源を主体としますが、横浜市から活動に伴う経費の一部に使うための補助金（※）を交付しています。

会員数	補助金額（年額）
30～39人	48,000円
40～49人	56,200円
50～59人	72,000円
60～69人	77,400円
70～79人	89,200円
80～89人	94,600円
90～99人	97,000円
100～109人	105,600円
110人以上	117,200円

※ 補助金財源の内訳は、国1/3、横浜市2/3となっています。

(2) ミニクラブ

すぐに30人以上の会員を集めることは難しいが、15人以上は集められる場合は、一旦15人以上でグループを結成し、活動を通じて仲間を増やし5年以内に30人以上のクラブに移行することができる制度を設けています。

助成金：年額30,000円

担当：港北区役所高齢・障害支援課
高齢・障害係 廣瀬・椋下（むくした）
電話：540-2317